

●微生物学講座 Department of Microbiology

1. 所属構成員等

教授 三上正人
講師 丸山昂介

2. 研究テーマ

1. 歯周病原性細菌に対する宿主の炎症・免疫応答の解析 Analysis of host inflammation and immune response against periodontopathic bacteria
2. 感染に対する自然免疫応答過程の解析 Analysis of innate immune system against infection
3. 希少糖による歯科材料へのバイオフィルム形成抑制機構の研究 Study of the inhibitory mechanism for biofilm formation on dental materials
4. 抗菌的光線化学療法 of 検討 Study of antimicrobial photodynamic therapy (a-PDT)
5. 細菌の病原性発現に対する細菌間情報伝達機構の研究 Study of bacterial communication system on the expression of pathogenicity
6. 分泌性カルシウム結合リン酸化蛋白遺伝子の分子進化 Molecular evolution of the secretory calcium-binding phosphoprotein genes in vertebrates

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

学会賞

記載事項なし

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

記載事項なし

6. 国際交流状況

1. 三上正人は米国ペンシルバニア州立大学のDr. Kazuhiko Kawasakiと「魚類の歯と鱗の遺伝子進化」の共同研究を2011年より継続中

7. 外部研究費

記載事項なし

8. 研究業績

A. 著書

記載事項なし

B. 原著

1. Suzuki Y, Maruyama K, Mikami M, Sato S. Anti-Inflammatory Effects on Periodontal Tissue and Antibacterial Effects on Oral Bacteria of Chlorogenic Acid. ☆◎◇Dent. J. 2026; 14: 125 (14 pages). doi : 10.3390/dj14020125. (学位論文)
2. 土田智子, 吉村 建, 仲村健二郎, 三上正人, 種村 潔, 大内章嗣. 口腔カンジダ症の非侵襲的スクリーニングを目的とした各種フイトケミカル添加による口腔内微生物3種の蛍光スペクトル解析. ○新潟歯学会誌. 2025; 55: 11-16.

C. 解説・総説

記載事項なし

D. 報告・紀要

1. 小林彩乃, 今井あかね, 三上正人. デンタルフロスの保管条件で比較した *Porphyromonas gingivalis* の生存菌数. ○日本口腔保健学雑誌. 2025; 15: 32-36.doi : 10.32303/jnohs.15.1_32.

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

1. 平野恵実, 平野真澄, 星 美幸, 八板直道, 丸山昂介, 高塩智子. 洗口液使用による口腔内の環境変化. 第68回春季日本歯周病学会学術大会, 那覇市, 2025年5月22~24日
2. 八板直道, 丸山昂介, 佐藤遥香, 川上 惇, 鈴木優矢, 両角祐子. 超音波スケーラー螺旋型チップの歯質への影響. 第68回春季日本歯周病学会学術大会, 那覇市, 2025年5月22~24日
3. 川上 惇, 丸山昂介, 八板直道, 佐藤遥香, 鈴木優矢, 両角祐子. FlotillinはAlzheimer型認知症モデルマウスの唾液中で増加する. 日本歯科保存学会2025年度春季学術大会(第162回), 松山市, 2025年6月5, 6日
4. 高塩智子, 佐藤史野, 森 夏希, 竹内千紘, 大森みさき, 丸山昂介. 口臭を主訴に来院される患者の傾向について. 第25回日本歯科医学会学術大会, 横浜市(ハイブリッド開催), 2025年9月26~28日
5. 川上 惇, 丸山昂介, 八板直道, 佐藤遥香, 鈴木優矢, 香山友希恵. FlotillinはAlzheimer型認知症モデルマウスの唾液および唾液腺で増加する. 第68回秋季日本歯周病学会学術大会, 新潟市, 2025年10月16~18日
6. 八板直道, 丸山昂介, 佐藤遥香, 川上 惇, 鈴木優矢, 香山友希恵. SPT患者を対象としたPISAと咬合力の関連. 日本歯科保存学会2025年度秋季学術大会(第163回), 長崎市, 2025年11月6, 7日
7. 吉村 建, 土田智子, 三上正人, 山際伸一, 浅沼直樹. LED励起による *S. mutans* 標準株コロニーモデルの蛍光検出に関する予備的研究. 第57回歯科保健研究会, 新潟市, 2026年2月18日

G 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

記載事項なし